

令和4年1月5日

新型コロナウイルスの感染の確認について

昨日（1月4日）は、県内で衛生環境研究所、診療・検査医療機関で合わせて190件程度の検査を実施し、新型コロナウイルスの陽性者が6名確認されました。

※診療・検査医療機関では、1日当たり約180件（直近1週間の平均検査件数）の検査を実施しています。（毎週金曜日に計上し、公表）

なお、陽性者のうち4名は、変異株PCR検査（L452R）を実施し、陰性であったことから、オミクロン株疑い陽性者として、県衛生環境研究所でゲノム解析を実施します。

また、県衛生環境研究所において実施していたL452R陰性1件のゲノム解析結果については、オミクロン株でした。

- ・濃厚接触者及び接触者の検査により判明した陽性者数：3名
（居住地：松山市3名）
- ・上記以外の検査により新たに判明した陽性者数：3名
（居住地：新居浜市2名、広島県1名）

○陽性者の概要 ※以下、1月3日に確認された陽性者3名を含む。

陽性者	年代	性別	居住地	職業
5,421人目	10代 : 5名	男性 : 5名	松山市 : 4名	会社役員 : 1名
5,429人目	30代 : 2名		女性 : 4名	今治市 : 1名
	40代 : 1名	新居浜市 : 2名		医療関係 : 1名
5,429人目	50代 : 1名	西条市 : 1名		福祉関係 : 1名
		広島県 : 1名		児童・生徒 : 2名
			学生 : 1名	
			無職 : 2名	

○症状の有無

あり	7名 ※全て軽症
なし	2名

○感染経路等

県外	: 9名
----	------

※現段階の調査で感染経路の可能性が推測される場面等

首都圏・関西圏のみならず、地方都市でも陽性確認の増加傾向がみられており、年末年始の県外往来の活発化により、県内にもウイルスが持ち込まれている可能性があります。普段顔を合わせない人との会合の機会の増加等による感染リスクの高まりを踏まえ、県民や事業者の皆さんにおいては、「年明けの注意事項」の徹底をお願いします。

- 基本的な感染回避行動の改めでの徹底
- 外出時は、混雑した場所や感染リスクの高い場所を避ける
- 新年の業務が始まる職場や授業が始まる学校では、従業員や児童・生徒等体調を確認
- 会食は、認証店など、感染対策が徹底された店舗を利用し、参加者の体調確認や連絡先の把握を徹底
- 体調不良時は、決して出勤や登校は行わず、人との接触を控え、医療機関を受診

県では、感染症法第16条第1項の規定に基づき、感染症の予防のための情報の公表を行いますが、同第2項により個人情報の保護に留意する必要があります。報道機関各位におかれては、報道に当たり、プライバシー保護に御配慮ください。